

6人夜勤から5人夜勤への取り組み

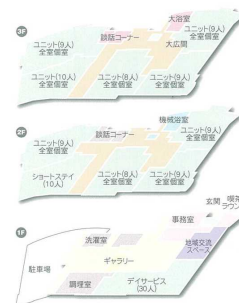
特別養護老人ホーム シャローム富士川
ケアワーカー 柴政希
ケアワーカー 久保田梓娒

フロアマップ

3階…ほうらい通り
5ユニット

2階…おぐるま通り
4ユニット+ショートステイ

1階…事務所・デイサービス
調理室など



この取り組みに決めた理由

職員にアンケートを実施



- ・入居者様と関わる時間が少ない
- ・外出企画が少ない
- ・余暇活動、レクリエーションの時間を増やしたい

課題の解決策

夜勤5人体制



日中の人数が施設全体で1人増える！



現在の夜勤状態

- ✓全10ユニットのため、5人でも可能
- ✓2階と3階を行き来しなければいけない
- ✓3ユニットを1人で見る時間がありリスクが高くなる



6人で行っていた

日中増えた一人の有効活用

どのような事をして欲しいかアンケート

1. フリー職員
2. レクリエーション等
3. 外出、調理などの企画
4. 介助に関わらない業務
5. 入居者様1人と会話や機能訓練

残業を埋める人員
になると思う。

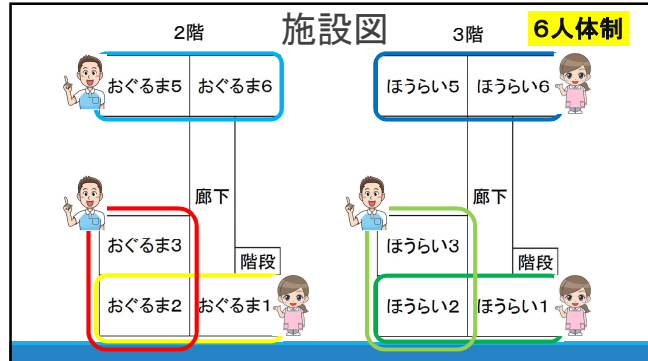
夜勤5人には
不安がある。

5人夜勤をするための取り組み

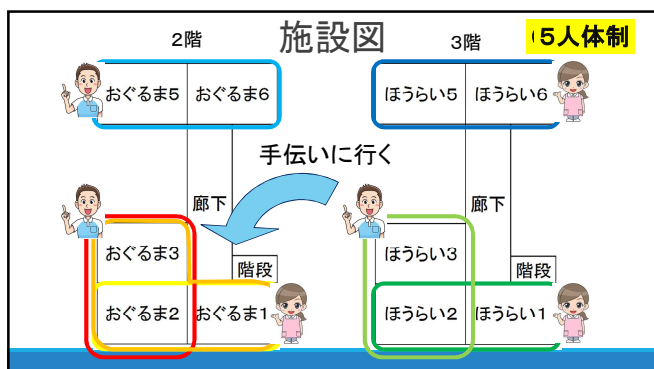
- 夜5委員会立ち上げ
夜間帯の人員配置
勤務時間の見直し
- インカム導入
- 全入居者の夜間帯の
様子を情報共有



施設図



施設図



5人夜勤の方法

6人夜勤
夜勤 7:30まで
早番 7:30から

5人夜勤
夜勤 7:30まで
早番 7:00から

パソコン業務とゴミ捨てができる

実施1ヶ月目アンケート

エリアを1人で勤務した方の返答

良かった点

- ・早番にPHSを渡せた

改善した方がよい点

- ・排泄介助以外にも手伝いに来てほしい
- ・コールとセンサー反応が同時にあった際の対応
- ・手伝いに行くユニットの固定化が必要



実施1ヶ月目アンケート

エリアを2人で勤務した方の返答

改善した方がよい点

- ・2階、3階の行き来の頻度が多い
- ・階段のロックがあつたり、
ドアが4枚あり時間がかかる



実施1ヶ月目アンケート

早番7時から勤務した方の返答

良かった点

- ・食事提供の時間まで寝ていられた
- ・余裕ができた

改善した方がよい点

- ・起床介助の人数にばらつきがある

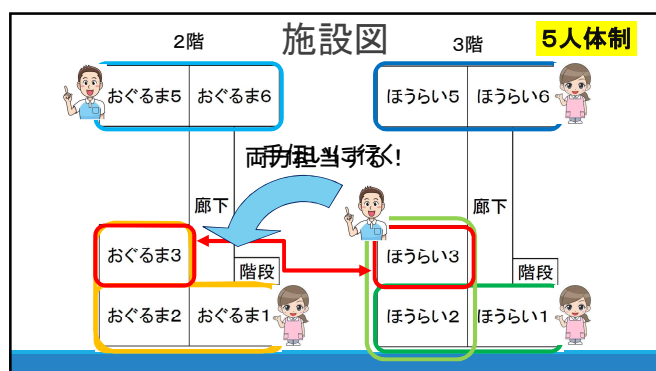


アンケートからの改善案考察①

各階のフロアリーダーと打ち合わせ
実施1ヶ月目の改善案をまとめ、各ユニットに配布

夜間帯改善案

- ✓コール、センサー反応の対応
→優先順位を付けて対応
- ✓手伝いに行くユニットの固定化
→3丁目の入居者様は8名と少ない
3丁目の職員が2階と3階の3丁目のPHSを持ち対応

アンケートからの改善案考察②

早番帯改善案

- ✓起床介助の人数が多いユニットの負担が多い
→早番同士で協力して起床介助を行う



2ヶ月間実施してのアンケート結果①

良かった点

- ・入居者様がいつもよりゆっくり寝ていられた
- ・入居者様の情報共有ができた



2ヶ月間実施してのアンケート結果②

その他の意見

- ・2階と3階では直ぐに対応するのは難しい
- ・常に動いていないといけない職員がいた
- ・センサー反応が同時にあった際、対応が遅れる
- ・インシデントやアクシデントが増えるのでは
- ・対応に掛けられる時間が減った



活動の評価

5人夜勤実施した結果

早番早入りは賛成！5人夜勤は反対！



職員への負担が増してしまった
安心した夜を過ごして頂きたい

実施には至らず

活動の評価

インカム使用した結果



中継器
設置

みんなで共有できる！！
応援がスムーズに
呼べる！！

夜間帯以外の使用を検討

活動の評価

日中増えた職員の有効活用への取り組み

どの職員が浮いた職員か明確にできなかった



想定した日中の動きが実施できなかった

今後の課題

スケジュー

アップ

より良い生活をして頂けるよう
目指していきます！

関わる時間を増やす

他の視点から人員確保を目指す

ご清聴ありがとうございました